

平成29年度 第2回人権教育推進委員会小委員会 会議概要

1	審議会名	平成29年度 第2回人権教育推進委員会小委員会
2	日 時	平成30年2月20日 午後7時から午後8時まで
3	会 場	安曇野市役所 会議室301
4	出席者	木村 正明会長、竹内 芳文副会長、降旗 幸子副会長、鈴木 敏雄副会長、 青柳 和義委員、増田 早苗委員、横山 はるえ委員、中村 隆宣委員、 下里 朝水委員、坪田 繁秋委員、丸山 広樹委員
5	市出席者	蓮井生涯学習課長、社会教育担当田原主事、池田社会教育指導員、 降旗社会教育指導員、三澤社会教育指導員、山岸社会教育指導員、鈴木社会教育指導員
6	公開・非公開の別	公開
7	傍聴人	0人 記者 0人
8	会議概要作成年月日	平成30年2月21日

協 議 事 項 等

会議概要

- 1 開 会 (蓮井課長)
- 2 あいさつ (木村会長)
- 3 協議事項
  - (1) 平成29年度安曇野市人権教育推進事業報告について
    - ①市全体の事業報告・・・(生涯学習課より説明)
    - ②豊科地域の事業報告・・・(豊科公民館より説明)
    - ③穂高地域の事業報告・・・(穂高公民館より説明)
    - ④三郷地域の事業報告・・・(三郷公民館より説明)
    - ⑤堀金地域の事業報告・・・(堀金公民館より説明)
    - ⑥明科地域の事業報告・・・(明科公民館より説明)
  - (2) 平成30年度安曇野市人権教育推進基本方針(案)について(生涯学習課より説明)
  - (3) その他 (特に無し)
- 4 連 絡
  - (1) 第2回安曇野市人権教育推進委員及び人権教育指導員合同会議について
    - ①日 時 2月27日(火) 午後7時～
    - ②場 所 安曇野市役所4階 大会議室
    - ③内 容 ア.協議 ・平成29年度安曇野市人権教育推進事業報告について  
・平成30年度安曇野市人権教育推進基本方針(案)について  
イ.研修(講演) ・講師 小諸市立郷土博物館 館長 斎藤 洋一さん  
・演題 「同和問題の現状と課題」
  - (2) その他 (事務局)
    - ・『平成29年度安曇野市人権尊重作文集～kiseki～』の発行と配付について
- 5 閉 会 (蓮井課長)

〈協議概要〉

- (1) 平成29年度安曇野市人権教育推進事業報告について

【委員】 企業人権について、資料を確認しますと総会やセミナーなどに参加していますが、教育委員会は企業人権教育推進協議会の事務局の立場があるのでしょうか。関係性を教えてください。

【事務局】 生涯学習課に事務局を置いておまして、企業人権推進協議会につきましては、会長を会員企業より選出しています。県からの連絡や研修会の案内につきましては、事務局から加入している会員企業にお知らせをしています。

【委員】 松本で開催されているセミナーなどは、市外開催にも関わらず多くの方が参加されていますが、その理由は何でしょうか。少し疑問に思いました。

【事務局】 地域で連携しており、松本市での開催については案内が松本市より届き、安曇野市で参加者を募っています。松本市より研修セミナーなどの案内については配慮をいただいています。

【委員】 では、逆に松本市から安曇野市に来て参加する人はいるのでしょうか。

【事務局】 現在はいない状況です。

(2) 平成30年度安曇野市人権教育推進基本方針（案）について

【委員】 資料の2番、本年度の重点について、「様々な人権課題」と表記されています。しかし、その本文中には「人権問題」となっています。そして、(1)の本文中には、「人権課題」という表記があります。人権問題と人権課題の違いについて、同じ意味で良いのか意図があるのかを教えてください。

【事務局】 「人権課題」と「人権問題」については、国や県の資料においても両方の言葉を使用しているため、整理をして再度提案したいと思います。もし、お考えがありましたらいただければと思います。

【委員】 特になのですが、「人権問題」という言葉はよく耳にするのですが、「人権課題」という言葉は初めて聞きましたので、何か違いがあるのかと質問しました。

【事務局】 事務局において再度整理いたしまして、合同会議にて再度提案いたします。